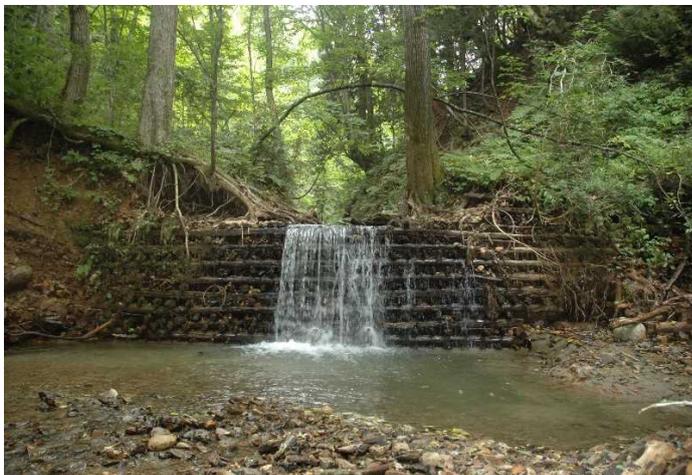


坪毛沢ヒバ木製治山堰堤群が「林業遺産」に認定されました!!

青森県五所川原市飯詰山国有林に所在する大正5年から施工してきた坪毛沢ヒバ木製治山堰堤群が、(一社)日本森林学会が選定する「林業遺産」に認定・登録されましたのでお知らせします。

坪毛沢流域に現存するヒバ材で建造された木製治山堰堤群は、溪流延長1,800mの区間に11基が施工されている。当流域は崩れやすい軟弱な地質であり古くから崩壊や土砂の流出が発生した。明治44年度から開始された第1期森林治水事業により溪流を安定させる堰堤、護岸工の設置を計画した。しかしながら当該流域へのアクセスは悪く、工事用資材の馬搬による輸送も困難であったことから、施工箇所付近に生育するヒバ林の木材により溪流を安定させる堰堤を施工した。

堰堤は大正5年には5基施工しており、青森大林区署における最初の治山事業であった。堰堤群の機能については5基のうち1基は原形を止めていないが、他の4基は流水による摩擦によって部材が細くなり、結束状態が緩んで一部の部材が抜け落ちたりする状況が見られるなどの損傷が進んでいるものの、本来の溪流の浸食を防ぐ機能を発揮している。



堰堤の様子



入口の看板

【お問い合わせ先】

東北森林管理局 津軽森林管理署金木支署
担当：治山グループ
〒037-0202 五所川原市金木町芦野 200-498
TEL：050-3160-5875 FAX：0173-53-3197

林野庁